

# XML1.0の制定

富士ゼロックス情報システム（株）

村田 真

W3C XML WGメンバー



Fuji Xerox Information Systems

# XML(Extensible Markup Language)とは

- インターネット時代の文書/データ記述言語
- SGMLのサブセット
- XMLによって、WWWは単なる文書の配送手段から、ネットワークアプリケーションの基盤に変わる



# XMLは一握りの専門家が 一気に決めた

- 1996年夏に開始し、1998年2月に勧告
- 投票権を持っていたのは20名程度のXML WGメンバーのみ
- 数多くのXML SIGメンバーが情報を提供



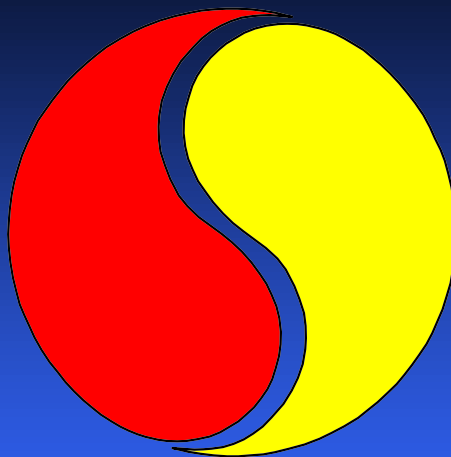
# ベースとなった知識

- 長年にわたる細々としたSGML運用経験
- 短期だが膨大なWWWの運用経験



# XMLの二つの顔: データと文書

データ



文書

現時点では、  
こちらが圧倒的

本来想定された用途



Fuji Xerox Information Systems

# 文書としてのXMLの将来

- 専門家は普及すると確信
- 文書をXMLにすることの利点が多い
- しかし、ユーザが本当にXML文書を作成してくれるか?

